

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実績・効果（令和3年度）

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図る、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」）が、感染拡大の長期化および変化する状況を踏まえ国において予算化されました。

本市では、令和3年度に約4億4,200万円の交付決定を受け、昨年度から継続して「緊急的な対策の展開」、「持続・回復策の推進」、「情報発信と体制の強化」を柱とし、新たな手法を導入しながらの生活および経済活動の正常化も視点として、長期化する感染症への対策の強化に向け、感染防止にかかる環境整備、事業者の経済活動継続のための支援及び大学生を含めた子育て世帯への生活支援など32事業を実施しました（一部事業は令和4年度にかけて実施）。

■ 事業実績一覧

※令和4年度繰越分については実績見込み

事業区分	事業期間	事業数	事業費						
			計	財源内訳				うち 令和3年度 実施分	うち 令和4年度 繰越分
				臨時交付金	国庫補助金	その他 特定財源	一般財源		
1. 感染防止対策の徹底	R3.4.1 ~ R4.3.31	1	156,938,100	148,032,000	0	0	8,906,100	156,938,100	0
2. 医療・福祉体制の強化	R3.4.20 ~ R5.3.31	6	58,630,471	40,275,000	6,059,000	6,332,000	5,916,291	58,031,471	599,000
3. 教育環境等の確保	R3.6.16 ~ R4.3.31	2	33,855,909	23,396,000	8,324,000	0	2,135,909	33,855,909	0
4. 事業者等への支援	R3.6.16 ~ R4.3.31	6	102,917,980	94,505,000	0	0	8,412,980	102,917,980	0
5. 生活・暮らしへの支援	R3.4.1 ~ R4.3.31	8	93,313,150	85,847,000	0	0	7,466,150	93,313,150	0
6. 経済活動の活性化	R3.6.16 ~ R4.3.29	1	35,081,012	33,089,000	0	0	1,992,012	35,081,012	0
7. 新生活様式の基盤整備	R3.4.1 ~ R4.3.31	8	20,479,910	17,559,000	1,051,000	649,000	1,220,910	20,479,910	0
合計		32	501,216,532	442,703,000	15,434,000	6,981,000	36,050,352	500,617,532	599,000

■ 総括

令和3年度は、長期化し、拡大局面を繰り返す感染症に対して、不断かつ柔軟な対策を実施し、厳しい状況下にある生活と経済の双方を支援する事業とともに、感染症の状況を鑑みながら、早期の日常の回復、将来に向けた基盤の構築についても積極的に展開しました。

主な内容として、学校や保育所等の公共的施設における非接触化整備、市内在住者及び在勤者等に対するPCR検査や各施設における抗原検査キットの配備などの感染拡大防止体制の強化を図り、感染拡大を抑制しつつ活動を継続する環境整備に取り組みました。

同時に、営業の時短要請や就業機会の減少などで影響を受けている事業者や子育て世帯等に対する給付金などの個々の状況に応じた直接的な支援策の実施などにより、終息が見通せない中での事業者及び市民の双方の活動持続策を展開しました。

■ 臨時交付金事業詳細一覧

※下記の事業名は、予算科目上の事業名とは異なり、一部事業は令和4年度にかけて実施しています。

事業区分	事業NO.	事業名	事業概要		事業期間	事業費(円)	内 臨時交付金	主な実績	効果
			目的・効果	事業の対象等					
1. 感染防止対策の徹底									
	1	公共施設等感染症防止対策推進事業	公共施設等における感染症への不安解消と衛生環境向上に資するため、職員における検査体制及び施設の感染防止対策の強化を実施。	公共施設	R3.4.1 ~ R4.3.31	156,938,100	148,032,000	公共施設等における感染防止対策として、飛沫防止用パーテーション30枚、消毒液230本などを配備した。 公共施設等における感染防止対策として、小・中・義務教育学校(13校)ほか7施設の水道蛇口の自動水栓化208台、換気機能付き空調設備設置工事1施設などの非接触機能、換気機能の強化整備を実施した。 救急・医療における感染防止対策として、非接触型自動心臓マッサージ機1機、感染防止衣150着、抗原検査キット330個などを配備した。	即時の抗原検査の実施や非接触機能の強化、パーテーションの設置や換気機能の強化等により安心できる環境を形成し、公共施設及び救急現場での市民及び業務活動の持続と感染拡大防止を図った。
2. 医療・福祉体制の強化									
	2	地域医療・福祉継続支援事業	市内医療機関等における感染症への不安解消と衛生環境向上に資するため、PCR検査の助成や施設の感染防止対策の強化を実施。	市民、市立病院	R3.5.11 ~ R5.3.31	39,688,528	31,975,000	市民・市内在勤者及び通学者を対象にPCR検査4,684件を実施した。 安心で継続的な医療の提供に向け、感染性廃棄物専用ホルダー8台、自動血圧計4台、タブレット端末5台などを市立病院に配備した。	市立病院での感染予防を徹底する事で、持続的な医療体制を確保し、外来及び訪問診療によるサービス提供を図った。また、市民や市内在勤者等に対するPCR検査を実施する事で、幅広い分野における現場での感染拡大防止と市民生活の持続化を図った。
	3	ワクチン接種支援事業	高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種事業を迅速に進めるため、会場までの交通手段の支援を実施。	市民	R3.4.20 ~ R3.10.8	3,421,000	3,226,000	ワクチン接種会場までの送迎を担うデマンドタクシーかさまの臨時便を90日間運行した。	臨時便の運行によりワクチン接種会場への移動手段を確保するとともに、利用者が減少する交通事業者の支援とワクチン接種率の向上を図った。
	4	民間施設等感染症防止対策推進事業	子ども食堂における感染症への不安解消と衛生環境向上に資するため、感染症対策にかかる取組の支援を実施。	子ども食堂	R3.9.15 ~ R4.3.17	300,000	257,000	感染防止対策及び継続支援として、子ども食堂を運営する3団体への補助を実施した。	子ども食堂での感染予防の徹底を図り、継続的なサービスの提供を可能とする支援を図った。
	5	保育対策総合支援事業費補助金(保育環境改善等事業)	国の補助事業。安全な保育を実施するため、保育施設における感染防止対策用品等の購入支援を実施。	保育所	R3.9.15 ~ R4.3.29	6,083,794	2,608,000	市保育所における感染防止対策として、ニトリルグローブ・アルコール除菌タオル・抗原検査キット等の配備を実施。同時に、民間保育所における感染防止対策を強化するため14施設への補助を実施した。	感染防止を図る物品を継続的に配備する事で、保育現場における感染拡大防止を図り、民間保育施設に対する補助を通して、感染予防の徹底と継続的なサービスの提供を図った。
	6	保育対策総合支援事業費補助金(保育環境改善等事業)	国の補助事業。安全な保育を実施するため、保育施設における感染症対策用整備及び改修支援を実施。	保育所	R3.9.15 ~ R4.3.29	2,762,800	380,000	市保育所における感染防止対策として、非接触化機能の強化を図るための水道の自動水栓化30か所の整備を実施した。	非接触型の自動水栓に移行することで、子ども達の感染拡大防止を図った。
	7	子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く)	国の補助事業。放課後児童クラブにおける感染防止対策用品の購入等支援を実施。	児童クラブ、子育て支援センター、保育所	R3.6.16 ~ R4.3.30	6,374,349	1,829,000	市児童クラブ、子育て支援センター及び市立病院における感染防止対策として、消毒液・マスク・非接触型体温計・抗原検査キットなどを配備した。 民間児童クラブ8施設、病児保育・一時保育・延長保育を実施している民間児童クラブ延べ12施設に感染防止対策補助を実施した。	消毒液や空気清浄機等を各児童クラブ等に配備し、子育て支援の現場における感染拡大防止を図った。また、病児保育等、市民生活の持続化を支える施設での継続的なサービスの提供を図った。
3. 教育環境等の確保									
	8	教育環境整備事業	教育環境における感染症への不安解消と衛生環境向上、保護者の負担軽減に資するため、施設の感染防止対策の強化や校外学習等の行事の変更における保護者等の支援策を実施。	小中学生、保護者	R3.6.16 ~ R4.3.31	17,206,663	15,543,000	非対面での教育の充実に向け常磐大学との連携によるGoogleEarthを用いたオンラインイベントを実施し、77名の児童生徒が参加した。 エッセンシャルワーカー等の支援のための医療・介護関連書籍1,012点を図書館に配備、抗原検査キット3,200回分を市内学校に配備した。 小・中・義務教育学校(9校)の遠足・校外学習等におけるバスの増便、校外学習・修学旅行等を延期・中止を受けた事業者支援を実施した。	不断の検査体制の構築、空気清浄機の配備やバスの増便などによる密の回避策を通して、教育現場での感染拡大防止を図った。また、修学旅行等の延期や中止により発生する保護者等の経済的負担の軽減を図った。
	9	学校保健特別対策事業(国補)	国の補助事業。児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校設置者が実施する取組を支援。	小・中・義務教育学校	R4.1.21 ~ R4.3.31	16,649,246	7,853,000	小・中・義務教育学校における感染防止対策として、消毒用アルコール・CO2モニター・サーマルカメラ・除菌等衛生用品等を配備した。	消毒用アルコールやサーマルカメラ等を配備する事で感染予防を徹底し、教育現場での感染拡大防止と学校教育の継続を図った。

■ 臨時交付金事業詳細一覧

※下記の事業名は、予算科目上の事業名とは異なり、一部事業は令和4年度にかけて実施しています。

事業区分	事業NO.	事業名	事業概要		事業期間	事業費(円)	内 臨時交付金	主な実績	効果
			目的・効果	事業の対象等					
4. 事業者等への支援									
	10	中小企業緊急支援補助事業	中小企業、小規模事業所、個人事業者における感染防止にかかる取り組みや、危機的状況乗り越えるための事業及び回復期を見据えた事業継続のための取り組みなどを支援。	飲食事業者、道の駅、交通事業者	R3.6.16 ~ R4.3.29	23,209,624	20,011,000	飲食事業者等の活動継続のための移動キッチンカーの配備・貸出、食品加工施設等整備支援補助8件を実施した。観光周遊バスの運行継続のための支援を実施した。	キッチンカーの貸出等を通して、新たな事業や商品開発の促進を図った。また、市民及び来訪者の双方の移動手段として必要となる観光周遊バスの継続的な運行を図った。
	11	農業関連事業者緊急支援補助事業	農業者における経営リスク減少を図るため、収入減少を補償する農業経営収入保険制度の加入に上乗せ補助をすることにより、安定した農業者の経営を促進。	農業従事者	R3.6.16 ~ R4.3.29	1,028,000	881,000	農業経営収入保険加入促進事業補助29件を実施した。	農業従事者へ補助を通して、経営リスクの軽減を図るための保険制度への加入促進を図った。
	12	地域交通事業継続支援事業	地域の貸切バス・タクシー等の事業継続を図るため、緊急的な支援金の給付を実施。	交通事業者	R3.9.15 ~ R4.3.30	13,000,000	12,152,000	地域交通事業者(貸切バス事業者7社、タクシー事業者11社、高速バス事業者1社)へ事業継続協力金の交付を実施した。	外出自粛等により利用者が激減した中でも、必要な移動手段の確保に向けた交通事業者の事業継続の支援を図った。
	13	学校給食生産者支援事業	農産物生産者の支援及び児童・生徒の学習環境の向上を図るため、市内産品を導入した学校給食の提供を実施。	食材納入事業者	R3.9.15 ~ R4.3.31	7,100,356	6,697,000	地場産農畜産物を活用した学校給食を提供した。	地場産材の活用を通して、地産地消の推進による生産者等の支援とともに児童・生徒の給食の質の向上を図った。
	14	事業継続給付金事業	県が行う営業時間短縮の要請などにより影響を受けた事業者に対し事業継続給付金を給付。	中小企業、個人事業主等	R3.12.15 ~ R4.3.29	43,600,000	40,761,000	県の時短要請等により影響を受けた事業者に対し給付金を436件給付した。	中小企業及び個人事業主等に対して給付金を給付する事で、県の時短要請等により事業継続が困難となる中での継続支援を図った。
	15	公有施設管理業務支援事業	感染拡大防止のため市の要請に応じて休業した公有施設の指定管理者等に対する支援を実施。	公共施設指定管理者	R4.3.2 ~ R4.3.25	14,980,000	14,003,000	指定管理者11団体に支援金を交付した。	指定管理施設での感染予防対策の強化を図るとともに、臨時休業等に対応した中での事業の継続支援を図った。
5. 生活・暮らしへの支援									
	16	人材確保事業	市内企業等の人材確保やアルバイト機会の減少などから就職に不安を抱える学生の就職活動に資するため、新卒予定者等の市役所、福祉施設、企業等における確保策等を実施。	学生等の求職者	R3.6.16 ~ R4.2.28	360,664	340,000	学生1名を有給インターンシップとして雇用した。	学生を有給インターンシップとして雇用する事で、アルバイト機会の減少や就職活動が困難となっている学生生活の支援を図った。
	17	笠間食材活用生活応援事業	日常生活支援及び市内事業所等の売上向上に資するため、大学生等を対象に笠間産食材等の配布を実施。	大学生、市内事業者	R3.6.16 ~ R3.10.8	3,729,000	3,517,000	学生491名に対し笠間市産の農畜産物や感染防止対策用品などを箱詰めした「笠間BOX」の配布を実施した。	笠間産農畜産物等を配布する事で、学生生活での影響を受けた学生等の生活支援と地場産材の消費の促進を図った。
	18	芸術文化活動支援事業	発表等の活動機会が減少した芸術家等に対して、活動機会の創出を支援。	芸術家、作家等	R3.9.15 ~ R4.3.31	2,943,199	2,776,000	市在住の画家10名に市内風景をモチーフとした制作の委託、展示(来場者数650人)を実施した。	新たな作品による展覧会の実施を通して、作品発表の機会創出と市民の余暇活動等の促進を図った。
	19	広報強化事業	新型コロナウイルス感染症への対応や支援等に関する情報提供、対面を回避する各種申請等の環境を向上を図るため、ホームページへの機能追加等を実施。	市民	R3.4.1 ~ R4.3.31	783,530	738,000	市ホームページに「笠間市デジタル支所」を開設し、オンラインでの申請等7,682件(R4.9月現在)の促進策を実施した。感染症に対する注意喚起のための紙媒体を35,000部作成、配布を実施した。	コロナに関する情報を積極的に市民に広報する事で、注意喚起や感染予防にかかる意識向上を促した。また、業務のデジタル化を促進する事で各手続きにおける接触機会を削減し、感染拡大防止に繋げた。
	20	子育て世帯応援事業	コロナ禍が長期化する中で、在宅等でのストレスを抱える子育て世帯の解消策や生活支援策を実施。	子育て世帯	R3.9.15 ~ R4.3.8	23,750,090	20,233,000	リフレッシュのための市内宿泊施設利用を促進する応援事業補助34件(137人)を実施した。新生児商品券プレゼント事業補助(申請412世帯)を実施した。	子育て世帯に対する市内施設を活用したりリフレッシュ機会の確保や生活支援を図った。
	21	感染者等支援事業	自宅療養者の生活を支援するため、食料品等の生活必需品等の配布を実施。	自宅療養者	R3.9.22 ~ R4.3.31	2,172,978	2,049,000	自宅療養中の陽性者および濃厚接触者1,163名に対して、食料品等の生活用品物資435箱(299件)の配布を実施。	自宅療養者等に対する食料品等の配布により、陽性者等世帯の療養生活支援を図った。
	22	緊急支援給付事業(単独分)	コロナ禍の長期化により影響を受けている子育て世帯や大学生等に対する給付金を支給。	子育て世帯、大学生等	R3.12.15 ~ R4.3.31	43,481,095	42,716,000	大学生1,246名に対して生活や学生生活を支援するためQUOカードを配布した。子育て世帯(国の給付金対象外)284世帯に対して、給付金を給付した。	経済面での支援を拡大することで、アルバイト機会の減少などによる影響を受けた大学生、国制度の対象外となった子育て世帯等の生活の支援を図った。
	23	緊急支援給付事業(単独分)	子育て世帯に対し、国による緊急経済対策の一つとして支給する給付金の対象外者に、市独自の臨時支援給付金を支給。	子育て世帯	R4.1.21 ~ R4.3.31	16,092,594	13,478,000	※NO.22の子育て世帯対象事業と同様の事業。	※同左

■ 臨時交付金事業詳細一覧

※下記の事業名は、予算科目上の事業名とは異なり、一部事業は令和4年度にかけて実施しています。

事業区分	事業NO.	事業名	事業概要		事業期間	事業費(円)	内 臨時交付金	主な実績	効果
			目的・効果	事業の対象等					
6. 経済活動の活性化									
	24	観光文化資源活用による来訪促進事業	観光のV字回復の実現に資するため、市内の歴史文化資源を活用した観光プロモーション等の観光誘客事業を実施。	スポーツ関係者、酒造事業者、観光事業者、観光客	R3.6.16 ~ R4.3.29	35,081,012	33,089,000	市内9施設を対象としたスタンプラリー(記念品応募者347名)、ドローンを活用したプロモーション撮影(7回)、市内宿泊の促進のため宿泊者へ地酒セットの贈呈(900件、応募総数1,051件)、宿泊施設の割引支援(2,475名分)を実施した。文化財を巡るバスツアーや道の駅かさまと連携したバスツアー等を計14回開催、運動を促進するスポーツフェスティバルを4日間開催(総来場者数2,742人)、地場産材振興も兼ねた新栗マルシェを開催した。	新たな観光商品開発やイベントの開催、宿泊者への特典を付加することにより誘客を促進し、市内事業者等の経済活動の活性化を図った。
7. 新生活様式の基盤整備									
	25	健康増進支援事業	新しい生活様式における市民の健康増進に資するため、オンラインを活用した健康診査の実証実験を実施。	市民	R3.9.15 ~ R4.3.31	3,474,400	3,277,000	非対面型のセルフ健康診査427件を公民連携により実施した。	在宅時間の増加により不安が増している健康意識の向上、状態の把握により受診等につなげていくための健康向上策を図った。
	26	関係人口・移住等推進事業	コロナ禍の中で、移住等も含めた地方に注目する意識を現実の人の流れに結びつけるためのインターフェースの拡充等を実施。	移住交流関係者	R3.9.15 ~ R4.3.23	829,400	782,000	関係人口等の創出に向けたWebマガジンの拡充、移住等を推進するプロモーションを実施した。	Webサイトの拡充や広告の実施を行い、地方創生に資する関係人口の拡大や移住等の推進を図った。
	27	DX基盤整備促進事業	IT・デジタルの徹底活用・環境整備により、市の業務や手続きをオンライン化し、感染機会の削減を促進するとともに、手続きを簡略化する事で効率的かつ効果的な行政サービスを提供。	公共施設、市民	R3.4.1 ~ R4.3.31	13,325,510	12,439,000	市職員採用試験における受付システム(非接触型)の使用、電子契約システムによる非対面型の契約の推進、手数料の徴収業務や就学援助業務におけるRPA化を実施した。	業務のデジタル化を促進する事で、各手続きにおける接触機会を削減し、感染拡大防止を図りながら、市民サービスの向上を図った。
	28	健診環境等支援事業	市が実施する集団健(検)診における感染症への不安解消と衛生環境向上に資するため、受診時間・人数を区分けて実施し、感染機会の抑制と受診率向上策を実施。	公共施設、市民	R3.4.1 ~ R4.3.31	807,600	381,000	健診Web予約システムを運用し、総合健診4,200件、婦人科検診2,000件の発券等を実施した。	オンラインも加えた予約制での実施を通じ、接触機会を削減し感染拡大防止を図りながら、市民サービスの向上を図った。
	29	子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業)	国の補助事業。放課後児童クラブにおける、支援員の業務改善を図るためのICT機器購入等を支援。	児童クラブ	R3.6.16 ~ R4.3.29	740,000	212,000	民間児童クラブにおける感染防止対策(業務のICT化)支援として、2施設への補助を実施した。	業務のICT化を実施する民間児童クラブへの補助を通して、接触機会の削減とともに、サービスの質の向上を図った。
	30	疾病予防対策事業費等補助金(マイナンバー情報連携体制整備事業)	国の補助事業。ワクチンの定期接種におけるマイナンバー情報連携体制を整備。	公共施設、市民	R3.4.1 ~ R3.5.31	222,000	69,000	ロタウイルスワクチン定期接種におけるマイナンバー情報連携体制を整備するためにシステムを改修した。	接種記録の情報連携を可能とし、業務の質と市民の健康維持向上を図った。
	31	疾病予防対策事業費等補助金(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)【様式標準化整備事業】	国の補助事業。検診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業に伴う様式標準化のためのシステム改修。	公共施設、市民	R3.12.15 ~ R4.3.25	378,000	178,000	検診結果の利活用を促進するため、様式標準化のためにシステムを改修した。	検診結果利活用に向けた情報連携を可能とし、業務の質と市民の健康維持向上を図った。
	32	疾病予防対策事業費等補助金(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)【情報連携システム整備事業】	国の補助事業。検診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業に伴う情報連携のためのシステム改修。	公共施設、市民	R3.12.15 ~ R4.3.25	703,000	221,000	検診結果の利活用を促進するため、情報連携のためにシステムを改修した。	検診結果利活用に向けた情報連携を可能とし、業務の質と市民の健康維持向上を図った。